

医療通訳養成講座 2025年度シラバス

【2025年1月7日現在（確定版）】

科目名	医療通訳 I (ベトナム語)
開講期 時間	春学期(4月～7月) 土曜日3限(15:45～17:15)
担当教員	TRẦN THỊ MỸ(チャン・ティ・ミー)
授業形態	ZOOMによるリアルタイム配信

授業の目標
医療通訳に従事する上で必要な専門用語及びスキルを身につける。

授業の概要
グループディスカッションやロールプレイングなどを通じて、ノートの取り方などのスキル、専門用語や場面ごとの注意点などの知識を学ぶ。

授業計画		
1	授業計画	通訳の定義&分類、医療通訳の位置付け
	事前学習	通訳の定義&分類、通訳と翻訳の違いについて考えておく
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集(グロサリー)を作成し、更新していく ・課題:医療機関のキャッチコピーを1つピックアップして即座に訳出した通訳バージョンと推敲した翻訳バージョンを用意して、次回の授業で発表する
2	授業計画	通訳に必要な言語力、通訳の過程
	事前学習	経験してきた通訳の仕事を振り返って、自分が通訳する際にいかなる流れを経て作業しているかについて考えておく
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
3	授業計画	シャドーイング&クイックレスポンス
	事前学習	指定された文章を音読する
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
4	授業計画	ノートテイキング
	事前学習	通訳のためのノートとその他のノートの違いについて考えておく
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
5	授業計画	医療従事者の発話(1)短文
	事前学習	「骨格各部位」
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく

6	授業計画	医療従事者の発話(2)中文
	事前学習	「筋・腱・靭帯各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
7	授業計画	医療従事者の発話(3)長文
	事前学習	「関節・骨各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
8	授業計画	患者の発話(1)短文
	事前学習	「消化器各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
9	授業計画	患者の発話(2)中文
	事前学習	「呼吸器各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
10	授業計画	患者の発話(3)長文
	事前学習	「心臓各部」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
11	授業計画	医療通訳業務の流れと対応
	事前学習	「動静脈・リンパ節各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
12	授業計画	ペーパーパシエント演習(1)内科・消化器科・整形外科・精神科
	事前学習	「泌尿器各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
13	授業計画	ペーパーパシエント演習(2)小児科・眼科・産婦人科・皮膚科
	事前学習	「生殖器各部位(男性)」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
14	授業計画	ペーパーパシエント演習(3)尿検査・血液検査・造影CT 検査・造影MRI 検査
	事前学習	「生殖器各部位(女性)」「出産と乳房各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく

15	授業計画	ペーパーペイシエント課題発表
	事前学習	問診票と患者設定を用意する
	事後学習	・春期間の学習内容を総復習する

成績評価の方法・基準

出欠席、課題提出、授業中のパフォーマンスにより総合的評価をする。

履修上の注意

講義の際は、講師と受講者のやり取りを交えた双方向で行う。課題の発表&ディスカッションの際は、受講者は主体的・能動的に参加し、講師は適宜コメントする。

教科書

多文化共生センターきょうと(2018)『医療通訳』一般財団法人 日本医療教育財団.[Online]<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000385181.pdf>(2024年10月1日アクセス)

参考書

科目名	医療通訳II(ベトナム語)
開講期 時間	秋学期(9月～12月) 土曜日3限(15:45～17:15)
担当教員	TRẦN THỊ MỸ(チャン・ティ・ミー)
授業形態	ZOOMIによるリアルタイム配信

授業の目標
医療通訳に従事する上で必要な専門用語及びスキルを身につける。

授業の概要
グループディスカッションやロールプレイングなどを通じて、ノートの取り方などのスキル、専門用語や場面ごとの注意点などの知識を学ぶ。

授業計画		
1	授業計画	模擬通訳演習 I (検査・制度説明)(1)上部内視鏡検査、肺機能検査
	事前学習	検査プロセスについて調べ、用語のリストを作成する
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
2	授業計画	模擬通訳演習 I (検査・制度説明)(2)腹部エコー検査、ホルター心電図検査
	事前学習	・検査プロセスについて調べ、用語のリストを作成する ・「自律神経」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
3	授業計画	模擬通訳演習 I (検査・制度説明)(3)大腸内視鏡検査(前半)
	事前学習	・検査プロセスについて調べ、用語のリストを作成する ・「脳(中枢神経)」「皮膚各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
4	授業計画	模擬通訳演習 I (検査・制度説明)(4)大腸内視鏡検査(後半)
	事前学習	・検査プロセスについて調べ、用語のリストを作成する ・「眼・耳各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
5	授業計画	模擬通訳演習 I (検査・制度説明)(5)CT 検査、造影CT 検査
	事前学習	・検査プロセスについて調べ、用語のリストを作成する ・「内分泌・血管各部位」
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく

6	授業計画	模擬通訳演習Ⅰ(検査・制度説明)(6)産科医療補償制度
	事前学習	制度について調べ、用語のリストを作成する
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
7	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(1)内科:ウイルス性胃腸炎
	事前学習	症状について調べ、用語のリストを作成する
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
8	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(2)内科:糖尿病
	事前学習	症状について調べ、用語のリストを作成する
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
9	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(3)呼吸器科、整形外科
	事前学習	「呼吸器各部位」「骨格各部位」の用語を復習する
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
10	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(4)精神科、産婦人科
	事前学習	「自律神経」「脳」「出産と乳房各部位」の用語を復習する
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
11	授業計画	模擬通訳演習Ⅱ(診療科)(5)小児科、皮膚科
	事前学習	水ぼうそうの症状について調べ、「皮膚各部位」の用語を復習する
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
12	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(1)場面①問診
	事前学習	「患者情報カードA」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
13	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(2) 場面②検査結果と治療方針についての説明
	事前学習	「患者情報カードA」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく
14	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(3) 場面①問診
	事前学習	「患者情報カードB」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	・配布された資料を熟読してポイントを整理する ・用語集を更新していく

15	授業計画	模擬通訳演習Ⅲ(自由対話形式)(4) 場面②検査結果と治療方針についての説明
	事前学習	「患者情報カードB」を使い、通訳の依頼が入った想定で事前準備を行う
	事後学習	・秋期間の学習内容を総復習する

成績評価の方法・基準

出欠席、課題提出、授業中のパフォーマンスにより総合的評価をする。

履修上の注意

講義の際は、講師と受講者のやり取りを交えた双方向で行う。課題の発表&ディスカッションの際は、受講者は主体的・能動的に参加し、講師は適宜コメントする。

教科書

多文化共生センターきょうと(2018)『医療通訳』一般財団法人 日本医療教育財団.[Online]<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000385181.pdf>(2024年10月1日アクセス)

参考書